



史跡と緑のオープンスペース

●北野廃寺の景観特性

北野廃寺は矢作川流域にある代表的な白鳳時代の国指定史跡の寺院跡であり、寺域は東西 124 メートル、南北 147 メートルで四方に土塁が巡らされており歴史を偲ぶ景観がつくられている。

一体は史跡公園として、高中木の樹木により囲まれた広大な緑のオープンスペースが形成されている。



史跡と緑のオープンスペース

●主な景観要素など



●景観保存等の課題

史跡と緑のオープンスペースから形成される景観を阻害する建築物及び工作物等の扱い

●北野廃寺の景観形成の目標

史跡と緑のオープンスペースから形成される景観を保全する